

# 事業報告書

## 1. 法人の概要

- 法人の名称：学校法人 実学舎
- 設置学校の名称：埼玉コンピュータ&医療事務専門学校
- 設置学校の所在地：埼玉県さいたま市大宮区上小町1450番3
- 認可年月日：昭和59年3月31日
- 役員及び監事（現職）
  - （理事長） 永嶋 龍次
  - （副理事長） 坂本 健司
  - （校長） 高野 庸夫  
牧 宏昭  
山崎 友義  
齋藤 良雄  
井上 太郎  
市塚 博
  - （監事） 友光 道教  
荒井 久雄

なお、本法人は、役員賠償責任保険契約を締結している。

（概要）

役員賠償責任保険

一般社団法人 職業教育・キャリア教育財団（引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社）

・・・法人に対する補償及び役員個人に対する補償 保険期間中の総支払限度額 5億円

- 設置学校の入学定員（各年）及び在籍学生数の状況（令和5年5月1日現在）

情報テクノロジー科：定員70名：1年生65名・2年生102名

クリエイター科：定員10名：1年生16名・2年生14名

デザイン科：定員20名：1年生13名・2年生18名

ビジネス科：定員10名：1年生12名・2年生15名

医療事務科：定員40名：1年生24名・2年生30名

- 設置学校の教職員数の状況（令和5年5月1日現在）

校長1名・教員12名・職員6名

## 2. 事業の概要

<学生指導> 学年担任と教科担当との連携により適宜対応をしている。また、毎月1回の教職員会議にて現状報告を行い、対応を要する学生については協議の上、個別指導、父母等面談、家庭訪問等を実施。学生一人ひとりに丁寧なきめ細かい指導を実践した。

<就職指導> 求人状況 624社（1872人）

就活スタートイベント「社会人講話及び就活キックオフ」を4か月前倒して、内容を充実させ実施した。社会人として必要な心構え、就活の現状と課題、各業界が求める人材等についての講話を行い、早期から就活活動に挑めるよう意識付けを行った。就職指導担当教員、学年担任、教科担当との連携により、学生一人ひとりを就職内定へと導いた。

<各科指導> 全科において学生一人ひとりの習得度合を把握した上での授業に努めた。情報テクノロジー科、医療事務科及びビジネス科においては、資格検定試験取得へ向けて対策を強化した。また、クリエイター科及びデザイン科においては、就職活動に生かせる積極的な作品制作と公募への応募を推奨した。